

施策評価シート（令和2年度 実績）

まちづくりの方向性	環境と風景が息づくまちづくり
重点的方針	2-1 地域資源の保全と活用による新たな町の魅力の向上
概要	<p>町にある海や山などの豊かな自然環境や歴史・文化等の地域資源を保全しながら、それらを活用するための環境整備を行い、広く情報発信することで、交流人口の増加を目指します。</p> <p>町の文化活動の拠点である生涯学習センター・ラディアンや図書館などを活用し、多世代が集い、多目的に利用することで魅力的な交流拠点の形成を進めます。</p> <p>また、町のシンボルである吾妻山公園をはじめとする多様な自然環境など、既存の魅力を活用して、新たな人の流れを創出するとともに、東京大学二宮果樹園跡地などの町有地の有効活用と合わせ、訪れてみたいくなるまちづくりを進め、町の魅力の向上を図ります。</p>

No.	関連する予算等事業名	トータルコスト（千円）			庁内評価（2次評価）		
		R1	R2	R3	R1	R2	R3
1	にのみや町民大学推進事業	1,362	342		適当・要改善	適当・要改善	
2	図書館運営事業	35,879	24,134		良好・維持	適当・維持	
3	図書館資料整備事業	11,893	24,491		良好・維持	良好・維持	
4	社会教育委員経費	1,102	957		適当・維持	適当・維持	
5	生涯学習センター管理運営事業	64,511	87,738		適当・維持	適当・維持	
6	文化振興事業	1,356	623		適当・維持	適当・維持	
7	文化財保護普及啓発事業	2,618	3,293		適当・維持	適当・維持	
8	伝統芸能保存事業	729	571		適当・維持	適当・維持	
9	埋蔵文化財調査事業	1,083	2,014		良好・維持	良好・維持	
10	ふたみ記念館管理運営経費	4,387	4,278		適当・維持	適当・要改善	
11	東大果樹園跡地活用事業（公共施設再配置・町有地有効活用実施計画）	11,141	74,835		適当・維持	適当・要改善	
12	公園等維持管理運営経費	85,469	90,282		適当・維持	適当・維持	
13	公園等整備事業	2,434	4,176		適当・維持	適当・維持	
14	観光振興対策経費	10,870	7,466		適当・維持	適当・要改善	
15	観光施設維持管理事業	1,416	1,317		適当・維持	適当・維持	
合計		236,250	326,517	0			

成果（○） 課題等（●）	<p>○図書館については、インターネットの活用などにより貸し出し方法の工夫を行うなど、制約がある中での利用者のニーズに対応する取り組みが進んだ。</p> <p>○自然を生かした町のシンボルである吾妻山公園について、訪れる方が安心して楽しんでもらえるよう適切な管理を行っている。</p> <p>●新型コロナウイルス感染症の影響により、にのみや町民大学の講座をはじめ、伝統芸能保存事業など、参加者を募る取り組みが実施できず、町としての文化の発信が十分できなかった。</p> <p>●新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、外出の自粛を求められ、その結果、観光客数が減少した。</p>
-----------------	---

分析						
分析の視点	高い	←—————→			低い	
	5	4	3	2	1	
妥当性	□	■	□	□	□	
有効性	□	■	□	□	□	
効率性	□	□	■	□	□	
時代即応性	□	□	■	□	□	

※1次評価 「A：十分な成果があった」「B：一定の成果があった」「C：あまり成果がなかった」「D：成果が得られなかった」

総合評価（評価・理由等）	
C：あまり成果がなかった	<p>制約の中でも、図書館における取組みや一部の事業においてはオンラインの活用があり、新たな手法を見出すなど一部成果はあったが、多くの事業の中止や人を集めることへの制限などにより、十分な発信ができず、期待していた成果は得られなかった。</p> <p>吾妻山公園をはじめとする自然環境の魅力向上に努めている。一方で、新型コロナウイルスの影響により緊急事態宣言が発令されるなど観光客数の減少が見られた。今後は、ウィズコロナとして、時代に即した振興策について観光協会と連携し、検討する必要がある。</p>

※ 町の最終方針 「継続推進」「一部改善」「抜本的見直し」

町の最終方針（今後の方向性）	
一部改善	<ul style="list-style-type: none">・ 新型コロナにより多くの人が集まる場のあり方が変化しつつあるため、拠点の魅力向上に努めつつも、様々な状況に応じた手法を検討する必要がある。